



ぱんだぐみだより

2025年度 11月1日 発行
社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ1



朝夕肌寒くなってる日が多くなり、季節の移り変わりを感じるようになってきましたね。園庭では葉っぱを集めて「ご飯できましたよ～」とままごとを楽しんだり、虫探しに勤しんだりと毎日元気に過ごしています。朝夕寒かったり日中暑くなったりと衣服の調整が難しい季節ですが、活動しやすく、自分で着脱しやすい洋服をお願いします。今月も手洗い、換気に気を付けて一人ひとり」の体調の変化に早く気づけるよう心がけていきますね。

去った10月、親子スポレク、競技へのご参加ありがとうございました。リハーサルでは張り切ってかけっこしたりリズムに参加していたぱんだ組。当日はたくさんのお客さんに圧倒され固まる子もいましたが、その子の今の姿として保護者の方に受け止めてもらって安心できたのではないかなと思いました。今回参加できなかった子と一緒に、年明けのおゆうぎ会でも成長した姿を見せられたらいいなと思います。

～子どもの姿～

「今日はおさんぽいけるかな～」と楽しみにしている子どもたち。「バッタのお家にも行きたいし～」「バスも見たいよね～」と行きたい所を言いながら目を輝かせていますよ。朝の涼しい時間帯に行きたいと思っているので、9時半までに靴での登園をよろしくお願いいたします。

～ 今月のねらい ～

◎友だちや保育者と一緒に同じイメージをもってごっこ遊びを楽しむ。

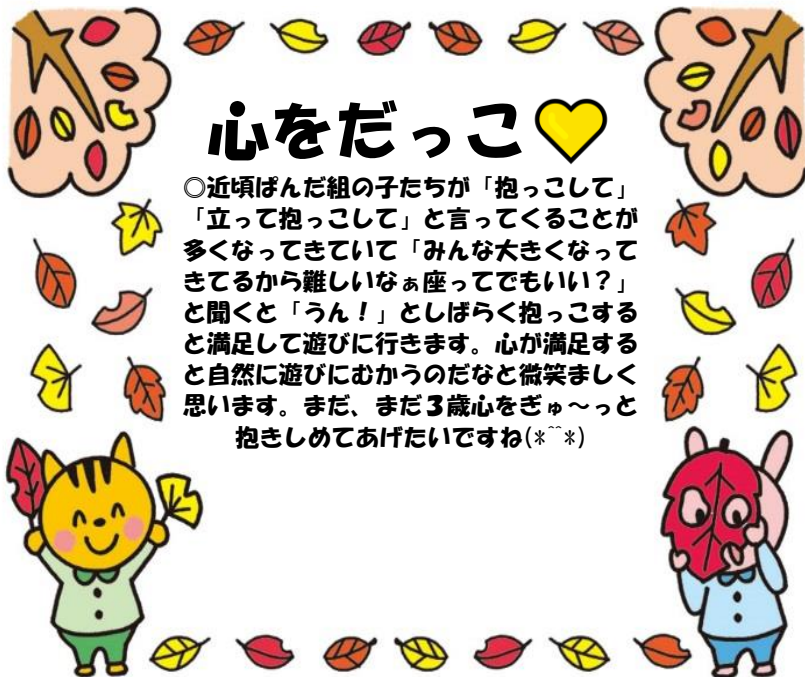
◎秋の自然に触れ、興味を持ってあそぶ。

◎生活や遊びの中で自分なりに表現する楽しさを味わう。

今月の歌

◎おもちゃのチャチャチャ

◎やきいもぐーちーぱー



心をだっこ♡

○近頃ぱんだ組の子たちが「抱っこして」「立って抱っこして」と言うことが多くなってきていて「みんな大きくなってきてから難しいなあ座ってでもいい？」と聞くと「うん！」としほらく抱っこすると満足して遊びに行きます。心が満足すると自然に遊びにおかうのだなと微笑ましく思います。まだ、まだ3歳心をぎゅ～っと抱きしめてあげたいですね(*~*)

こどものおもいやり

・お友だちが泣いていると、「どうしたの？」と理由を聞いて、保育者に知らせてくれたり、仲介に入ったりと正義の味方になってくれる姿が多く見られるようになってきましたよ。これからもどんな姿を見せてくれるのか楽しみにしています。

